



12月 歩路だより



子どもたちそれぞれが、自分のペースでたくましく成長してきたこの一年。あっという間に年内最後のひと月となりました。今年一年、どうもありがとうございました。来年も、お子さんたちの笑顔がたくさん見られるように支援を行っていきたいと思います。

12がつのよてい

げつ	か	すい	もく	き
	1 ねんがじょうせいさく	2 うんどうあそび	3 おんがくあそび	4 おえかき
7 ひなんくんれん	8 くらすこうりゅう	9 かだいあそび	10 おんがくあそび	11 うんどうあそび
14 おえかき	15 かだいあそび	16 おんがくあそび	17 こうかいりょういく	18 おえかき
21 くりすますかい	22 おえかき	23 てんのうたんじょうび	24 ADLしえん	25 うんどうあそび
28 かだいあそび	29 おおそうじ	30 おやすみ	31 おやすみ	

※活動内容は、諸事情により変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

《臨床発達心理士》松本先生：12月1日、3日、9日、10日、11日、15日、16日、17日、18日、21日、25日、29日

《言語聴覚士(ST)》二宮先生：2日、7日、11日、22日

《理学療法士(PT)》福山先生：1日、10日、25日

お知らせ



10月1日にフレオープンしたあさひが丘乗馬倶楽部「シュバル」に各クラス週一回程度、馬と触れあったり、引き馬体験をしたりする時間を設ける予定です。引き馬に関してですが、12月に限っては無料体験期間とします。ただし来年1月以降に関しては、料金が必要となります。詳細については、決まり次第お知らせします。



職員通信 今月の担当は、地頭 甲子朗です。



地域センターに入職して2年目の地頭甲子朗と言います。

日頃は、歩路の子どもたちと接していますが、休みの日は、趣味で釣りに出かけることが多いです。給食時間では、魚がでると魚の名前をお子さんたちに伝えながら、楽しく食事をしています。これからも、趣味を支援の中で活かせるように日々の仕事を頑張っていきたいと思ひます。

朝夕、寒くなり風邪などの感染症が行く先々で目立ち始める季節になり始めました。歩路に通う子たちだけではなく、ご家族の皆様も感染症予防を心がけて健康に気を付けてほしいと思ひます。歩路でも手洗いなどの感染症対策を行い、毎日元気に通園することができるように充分気を付けていきたいと思ひます。



専門職通信 今月の担当は、臨床発達心理士 松本 みどり先生です

「ハレを待ち望む」

もう12月…今年もあっという間でしたが、この1年のお子さんたちの成長にはびっくりぼんです！
翻ってわが身に目を向け…肅々と省みる年末です。

さてみなさん、「ハレの日」「ケの日」ってご存知ですか？ハイ、天気予報関係ではありません。「ハレの日」というのは結婚式などの祭礼や年中行事を行う特別な日を、「ケの日」はそれ以外の普通の日のことを指します。

昔の日本ではハレとケとの境界は非常に明確でした。ハレの日は1年のうちでもごくわずかしかない特別な日で、年間を通して大半がケの日だったわけです。ただ、時代の移り変わりと共にその境界は曖昧になり、21世紀、そんなことを意識して生活している日本人はほとんどいないでしょうね。しかし、そんな現代日本でも誕生日や、もうすぐやってくるクリスマス・お正月は、特にお子さんたちにとっては「ハレの日」と言えると思ひます。

ところで、待つことを苦手とするお子さんたちが少なくありません。その理由として、見通しが立たないことへの不安、要求がすぐに満たされないことへの不満などが考えられます。でも…長い人生、すぐに叶う願い事の方が少ないと思ひませんか？時間を掛けて手に入れた方が達成感がある…なーんて経験はありませんか？待ち望んでいる間って、意外と楽しいですよ？

クリスマスやお正月といったハレの日までのケの日は、お子さんたちが「待ち望む」経験を絶好の機会です。早速取り組んでみませんか？カレンダーに印をつけていくなど、あとどのくらいでハレの日が来るのかをお子さん自身でもわかるように工夫をし、ケの日の間、明るく伝えていきましょう。待つことを前向きにとらえられる雰囲気作りが大切です！

ハレとケを意識して生活すること、つまり、平凡でも落ち着いて心穏やかに過ごす普段の日々(ケ)と、多少ハメをはずしちゃうお祭り騒ぎの日(ハレ)との境界を明確にして暮らしていくことって、わたしたちが療育で心がけている「メリハリがある」という価値観にも通じるものがあります。新年を期にみなさんの生活にもちょこっと取り入れてみてはいかがでしょうか。来年もよい1年にしましょうね。

